

ほゝえみ

Vol.12
2013.08

恒例！「子ども祭り」



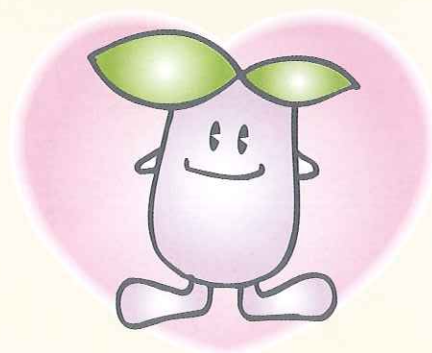
幡多のアイドルユニット

Reve (レイヴ) **ライブコンサート**

発行：社会福祉法人 一条協会

〒787-0010 高知県四万十市古津賀 1801 番地 1
TEL 0880-35-4092 FAX 0880-35-4091

障害児入所施設 わかふじ寮
障害者支援施設 わかふじ寮
放課後等サービス事業所 わかふじ寮
生活介護事業所 ごり工房
多機能事業所 四万十工房
共同生活援助および共同生活介護事業所 ぼっち村
相談支援事業所 ほゝえみ



わかふじ 便り



ほゝえみと根気
障害児入所施設

わかふじ寮
施設長 池内 まどか

今年4月1日、施設長に任命されました。障害者福祉に従事して35年、わかふじ寮を離れていたのは、相談支援事業所ほゝえみに勤務した昨年1年間だけなのに、戻った当初は浦島太郎になったような気持ちでした。最近ようやく施設内の時間の流れに着いて行けるようになりました。

さて、一条協会の運営理念は「ほゝえみと根気」です。私はこれを「ほゝえみつつ根気良くと」解釈しています。たとえばあなたが何かを一生懸命していて、それが終わるのを誰かが待っていてくれたとします。しかしその時、相手が渋い表情をしていたり、いらいら見ていたとしたら、あなたはどんな気持ちになるでしょう。たとえきちんとやり終えても、清々しい充実感や達成感を抱くこと、自己肯定感を高めること、待っていてくれた相手へ感謝することは難しいと思います。

一条協会では5年前から「知的障害・発達障害児(者)の理解と支援の輪を広げる研修」と題して、美作大学の学生さんによるリカイエ

利用者や保護者、関係機関の皆様、一年にしたいと思っています。よろしくお願ひします。



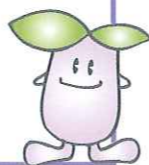
障害者支援施設
わかふじ寮

わかふじ寮
施設長 田中 せい子

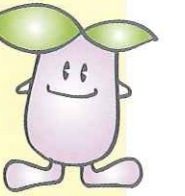
わかふじ寮は、昭和25年に創立いたしました。創始者池内尊先生の『ほゝえみと根気』の理念を胸に抱いて、知的障害を持つ人たちとともに歩んできました。地域にすつかり溶け込み、温かくみまもっていたなぎながら、様々な作業活動等にやり組んでいます。「とても幸せな施設だ・・・」と感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

私は、わかふじ寮で38回目の夏を迎えました、たくさん子どもたち、ご父兄の皆様、関係機関の方々との出会いがありました。笑いあり涙ありで、数えきれない感動がありました。今年度から、施設長の職を拝命いたしました。これまでのご恩返しをさせていただきます。

障害者支援施設わかふじ寮は、今年10月に現在の四万十市古津賀から四万十市藤岡へ移転します。近くには川が流れ、水田が広がる自然豊かな場所です。もちろん津波の心配もありません。敷地の周囲にはたくさん桜の木があり、春には見事に咲いてくれると思います。定員は現在の30名から53名



ありがとうございました!



日本財団様より送迎車両購入代金を補助していただきました。

補助金	1,370,000 円
自己資金	170,448 円
購入代金	1,540,448 円



高知県共同募金会様よりトラック購入代金を補助していただきました。

補助金	2,000,000 円
自己資金	1,322,200 円
購入代金	3,322,200 円



中村ロータリークラブ様よりシーラー購入代金を補助していただきました。

補助金	80,000 円
自己資金	37,600 円
購入代金	117,600 円

レクリエーション (成人部)

土佐西南大規模公園オートキャンプ場『とまろっと』

6月14日 カレーを野外で美味しく頂きました。その後、ボール蹴りやバトミントンで一汗かき、大変楽しい一日でした。



5月11日(土) in わかふじ寮

子どもまつり

おもしろいネ!

地域の子どもたちもいっぱい来るヨ!



レイヴ
幅多のアイドルユニット **Reve**
ライブコンサート



楽しいネ!



かわいい♪

レイヴのサインもらったヨ!



たご焼きはまがせちよつてや!

暑いけど、焼き鳥も好評!



苺氷も大人気!



今年もみんな頑張ろう!!



ヨーシ! 釣れた! 釣れた!



大人気の焼きそばで〜あ!



おいしいネ!



7月20日(土)
in わかふじ寮

たなばた祭 花火大会



2階から見るのも
楽しいよ♪

レイヴと一緒に記念撮影!



たまや〜!

夏はスイカが一番!

一條太鼓で開催!開催!

「わかふじ寮」七夕まつり!
夏祭りは、ゆかた着て金魚あくい!

マジックも応援に
来てくれたよ!

楽しいね♪

今年も
たくさん
の
人たちが
来て
くれたよ!

サインはピース!





子どもたち一人一人の笑顔を大切に！

放課後等デイサービス 谷口 明敏

放課後等デイサービス（以下、デイ）が始まり1年が経ちました。この1年を振り返りますと、昨年の7月1日に小学1年生が最初の登録をされデイが開始し、7月末には5名になりました。

直に夏休みになり、午前中はプールに行き水遊び、午後はデイの部屋で絵を描いたり、音楽に合わせて身体を動かすミージック・ケアの毎日でした。全員小学生で、玩具の貸し借りが上手く出来ない子、自分の気持ちを相手に上手く



伝えられない子、緊張で「飯が食べれない子、自発的な動きのない子等、色々な特性を持った5名でした。

職員が一緒に遊びを通してルールを覚えてもらい、活動を通して自発的な行動がとれる様な取り組みを行いました。

職員は、自分から何かをしようとする子どもの動きを見守り、出来なくてもやろうとした行動を褒め一緒に喜んでいました。

毎日、職員が笑顔で褒め、一緒に喜び、子ども達も自信を持ち日々、変化が見られました。この頃だったか、ある女性職員から「谷口さんも笑う事があるんですね」と言われ、自分を振り返ってみました。

児童部の時も全く笑うことはなかったとは思ってはいませんが、子ども達の直さなければいけない部分が多く目に付き、言葉や表情を除くしてはいたんではないかと思えます。

今では、怪我など危険性のある行動には大きな声を出すことはあ



りますが、それ以外は、子ども達のひとつの行動に対して、自分だけでなくデイのスタッフ（男1名、女性3名）は全員、毎日のように大きな声を出して褒め、笑っていますので女性職員の笑いじわが少し心配です。

平成25年7月31日現在、利用登録者が20名（小学生11名・中学生5名・高校生4名）となりました。

職員は、利用者支援にあたり、子ども達の自発的な行動には大きな声と笑顔で褒め、自信を持って何かをしようという気持ちを引き出すことを心がけています。

子ども達のやりたいことを見つけると共に、やりたいことが



増えるような経験・体験が出来る場の提供を目指しています。

■起った不適応行動だけを考え本人を変えるのではなく、何故、問題行動が起きたのか原因を考え、環境等を含めて周りを改善することで本人が安心して過せる場所の提供を考えています。

最後になりましたが、子ども達一人一人の笑顔や日々の変化、保護者からの子どもがデイに行くのをとても喜んでいいると言言葉を励みに、これからも笑顔絶やさずに職務にあたります。

四万十工房・ごり工房

自立した生活支援を！

多機能型事業所四万十工房 生活介護事業所ごり工房

管理者 下村 博志



始めまして、平成25年4月から施設長として赴任しました下村です。以前は、障害者支援施設がふじ寮に勤務していました。早いものであつという間に20年福祉業務に携わってきました。

現在、四万十工房やごり工房に通所されている利用者の多くは、私が以前勤務していたわかふじ寮を退寮された方々です。（私の子どもより付き合いが長い）

朝の出勤時の挨拶や表情、態度を見れば、「何を考えているのか？」「何を感しているのか？」「何を不安に思っているのか？」などと読み取ることが出来ます。利用者支援にあたっては、全職員が直ぐに対応することを心がけています。というのも、仕事や作業に影響があるためです。

7月から毎日暑い日が続いていますが、利用者は休むこともなく就労に携わっています。本当に頭



が下がる思いです。最後になりますが、利用されている方々が障害に束縛されることなく、自立した生活を営めるよう支援を続けていきたいと思えます。

「障害者が作ったもの」と

言われない製品作り！

工場長 谷口 仁



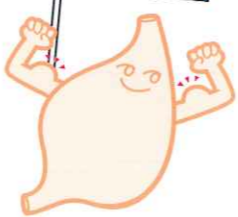
平成25年4月から、就労継続A型事業所ごり工房と生活介護事業所ごり工房の工場長に就任しました。平成13年4月から重度障害者の



働く場として、福祉工場四万十・ごり工房を設立し、平成21年1月から現在の形となりました。

四万十工房の作業内容は、木材のフローリング加工、ピーリング加工、塗装で、一般企業や県内公共施設に四万十の松として提供しています。そして、ごり工房は四万十工房の下請け作業に取り組んでいます。作業はできるだけ機械に任せず、利用者自身が加工や塗装に関わっています。

障害の重い方も板の栈切り、埋め木作り、埋め木切りに携わっています。



私の事業所のモットーは「障害者が作ったものと言われないような良い製品作り」です。今後生産量を増やし、障害者の雇用や自立につなげていきたいと考えています。

社会的スキルの向上を！

ごり工房 サービス管理責任者 杉本 浩一



こんにちは、はじめまして。私は生活介護事業所ごり工房でサービス管理責任者をしています。杉本浩一と申します。

ごり工房では、作業を通じた利用者さんとの関わり合いからその人の得手不得手・性格や趣味趣向を知り、作業スキルだけでなく社会的スキルの向上を視野に入れた支援に取り組んでいます。

作業見学や作業体験・ポラントイアも随時受け付けていますので、興味をもたれた方はぜひ一度ごり工房まで足を運んでみて下さい。

平成 24 年度 事業報告ならびに決算報告

■事業報告

第 1 種社会福祉事業

障害児入所施設わかふじ寮	定員 40 名 (現員 40 名)
障害者支援施設わかふじ寮	定員 30 名 (現員 30 名)

第 2 種社会福祉事業

[障害福祉サービス事業]

生活介護事業所ごり工房	定員 20 名 (現員 24 名)
多機能型事業所四万十工房	
生活介護事業	定員 10 名 (現員 11 名)
就労継続支援 A 型事業	定員 10 名 (現員 9 名)
共同生活援助および共同生活介護事業所ぼっちり村	定員 42 名 (現員 42 名)
短期入所事業所 (両) わかふじ寮	定員 7 名

[障害児通所支援事業]

放課後等デイサービス事業所わかふじ寮	定員 10 名 (現員 14 名)
--------------------	-------------------

[相談支援事業]

相談支援事業所 ほろえみ	
--------------	--

その他

[地域生活支援事業]

日中一時支援事業所 (両) わかふじ寮
障害児等療育支援事業 (両) わかふじ寮

■貸借対照表 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

一般会計 (単位: 千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	148,915	流動負債	217,775
固定資産	1,024,860	固定負債	106,887
		負債の部合計	324,662
		純資産の部	
		基本金	252,878
		国庫補助金等特別積立金	207,120
		その他の積立金	162,650
		次期繰越活動収支差額	226,465
		純資産の部合計	849,113
資産の部合計	1,173,775	負債および純資産の部合計	1,173,775

脚注: 減価償却費の累計額 351,456

特別会計 (単位: 千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	101,795	流動負債	14,664
固定資産	249,737	固定負債	44,732
		負債の部合計	59,396
		純資産の部	
		基本金	8,626
		国庫補助金等特別積立金	87,570
		その他の積立金	7,700
		次期繰越活動収支差額	188,240
		純資産の部合計	292,136
資産の部合計	351,532	負債および純資産の部合計	351,532

脚注: 減価償却費の累計額 95,178

ぼっちり村 便り



川原 光

新体制に伴い 4 月から、ぼっちり村・サービス管理責任者として、岩田地区・管理棟に勤務となりました川原です。

管理棟の一日は、利用者さん達と一緒にラジオ体操から始まります。管理棟に勤務して良かったと思うのは、問題が起きても迅速な対応ができることです。利用者さんが、快適な生活を送るにはどうしたら良いかと、いつも考えながら仕事をしています。



近藤 雅子

こんにちは。私は世話人とサービス管理責任者を兼務させて頂いております。

利用者さんにとって、グループホーム、ケアホームは大切な暮らしの場であり、一人一人が生きがいのある楽しい毎日を過ごして頂きたいと思っております。

そのためにも、利用者の皆さんが困った時や悩んだ時、また楽しい時など世話人共々、ぼっちり村管理棟も開放しております。ぜひ、お話を聞かせてください。

新米サビ管ですがよろしくお願ひします。

夢を形に

相談支援事業所ほろえみ 管理者 池内まどか

平成 24 年 4 月から、障害福祉サービス事業利用を希望される方全員に、サービス等利用計画 (以下「計画」) を作成することになりました。

計画作成は謂わば、夢を取り出し、形にする作業です。相談支援員は、障害をお持ちの方や、保護者の方と一緒に夢を見つめ、道のりを考え、歩き出すまでのお手伝いをします。不思議なことに、聞き取りをすると、殆どの方が自分自身や将来に対して今までより肯定的になります。「努力する者は夢を語る」の逆バージョンと言えます。保護者の方も、八方ふさがりのように感じていた将来に、幾つかの道が開けていることを知り、少しだけ肩の荷をおろされるようです。悪法と呼ばれた障害者自立支援法 (今は名前だけ変わり障害者総合支援法) ですが、この計画作成が制度化された点だけは評価しています。

しかし報酬は非常に安く、どこの事業所も赤字運営です。昨年、厚生労働省に、相談支援員の年俸の試算を提示したところ、「報酬が非常に安いことは十分分かっている」、「しかし 23 年度は計画作成数が少なく、金額について議論する叩き台に挙げることはできなかった」との回答。24 年度は計画作成数が大幅に伸びましたので期待していましたが、今度は「単価を上げる予定は全くない」との回答。厚生労働省には、事業所の篤志に甘えないで! と強く言いたいです。

ほろえみの事業内容

事業名	内容	対象者
基本相談	あらゆる相談	四万十市在住者
地域相談	地域移行・地域定着支援	施設退所、精神科病院退院希望者
計画相談	計画作成、モニタリング	障害福祉サービス事業利用希望者

※上記の他、SST (社会生活技能訓練)、各教室 (料理教室、メイクアップ教室) や当事者会活動支援も行っています。

障害者
相談支援事業所
ほろえみ



障害者支援施設 わかふじ寮(成人部)

四万十市蕨岡に**10月移転 OPEN** 予定

現寮舎は、平成 10 年 9 月に建築されたものですが、障害児入所施設わかふじ寮(児童部)と障害者支援施設わかふじ寮(成人部)併設で手狭になってきたため、成人部が蕨岡に移転することとなりました。

広さは現寮舎の約 1.6 倍で、地域の方に利用していただける浴室や交流スペース、防災拠点スペースもあります。

9 月下旬にはお披露目できると思います。皆様、是非見にいらして下さい。

住所 四万十市蕨岡甲 6451 番 2
 電話 0880 - 32 - 1177
 FAX 0880 - 32 - 1888

【ご案内図】



編集後記

どうも、ひよんなことから
 ほっえみ編集担当になりました
 た池内大です。

初めての編集作業でしたが、
 和助大先生に助けてもらいな
 がらも何とかかんとか完成に
 こぎつけることが出来ました。
 今後は福祉に関わる人だけ
 なく、普段なじみの浅い人
 にも興味を持ってもらえるよ
 うな、そんな広報の発行を目標
 に頑張つて行きますので、ど
 うぞよろしく申し上げます。

